



TAKAOKA



IMIZU



HIMI

令和4年2月8日 呉西圏域ビジョン懇談会
とやま呉西圏域連携中枢都市圏

TONAMI



OYABE



NANTO



とやま呉西圏域 令和4年度の予算(案)

圏域の役割	令和4年度 予算(案)	令和3年度 予算	令和2年度 予算
ア 圏域全体の 経済成長のけん引	48,420千円	50,918千円	53,038千円
イ 高次の都市機能の 集積・強化	133,210千円	143,138千円	152,920千円
ウ 生活関連機能 サービスの向上	264,381千円	213,922千円	205,582千円
合計額(ア+イ+ウ)	446,011千円	407,978千円	411,540千円

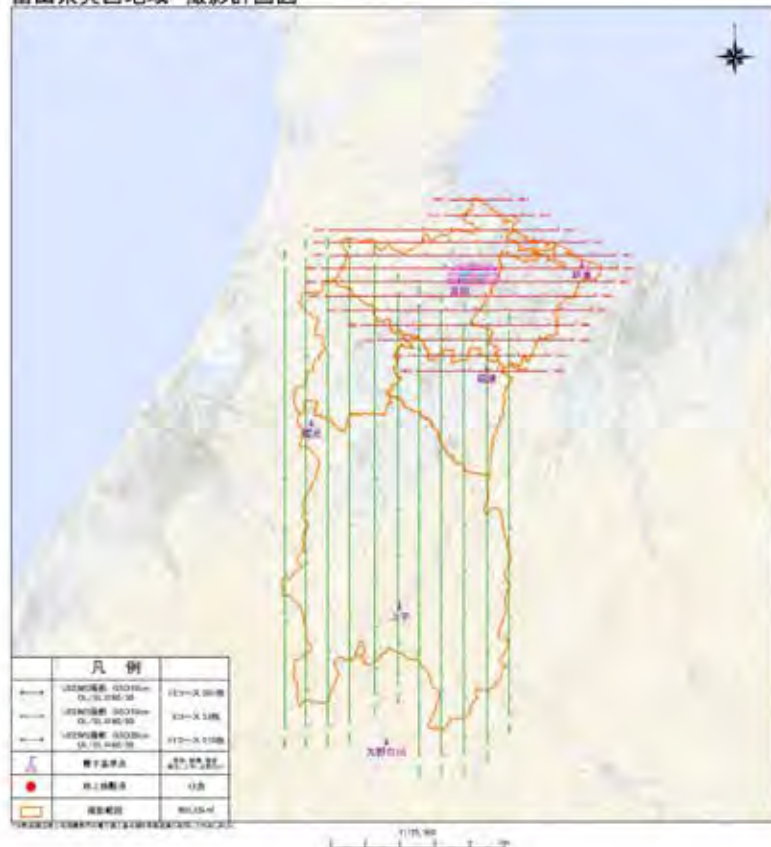
R4年度事業数:31事業(うち予算化28事業) 対前年比: +38,033千円

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

31 地図情報システムデジタル航空写真共同撮影事業

GIS(地理情報システム)デジタル航空写真撮影及びデジタルオルソ画像を作成することにより、土地及び家屋の現況について、正確かつ効率的に把握し、税務行政の適正化及び住民サービスの向上を図るとともに、航空写真撮影等の各市の費用負担を軽減することを目的に業務を実施する。**令和4年度は、令和元年度に続く2回目の実施。**

富山県奥西地域 撮影計画図



〔主な取組〕

- ・共同撮影に向けた協議・検討
- ・一括業務委託による撮影およびオルソ処理（GISへの搭載は各市で実施）

費用の多くを占めている飛行機の運航費用を5市共同で行うことで費用負担の軽減を見込むことができる

[令和4年度]

高岡市、射水市、砺波市、小矢部市、南砺市の5市にて共同撮影を実施

4月頃 入札及び契約を実施

5月以降 デジタル航空写真撮影

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

1 とやま呉西圏域都市圏ビジョン推進事業

圏域の中長期的な将来像や連携協約に基づく具体的取組等を定める都市圏ビジョンの推進を図る。

とやま呉西圏域情報発信サイト(平成28年10月5日～)

とやま呉西圏域での各種連携事業の施策、会議情報、各事業の進捗状況などを掲載。
連携事業の進捗があった際など、随時更新している。

HP: <https://toyamagosei.jp/>



とやま
呉西圏域
連携中枢都市圏情報発信サイト



県知事への要望活動(令和3年8月2日)

6市が県知事に対して、下記の4項目を要望した。

- (1) 連携中枢都市圏における安定した財源確保について
- (2) 圏域全体の経済成長に資する公共交通ネットワークの活性化について
- (3) 中山間地域における鳥獣被害防止対策の推進について
- (4) 富山県西部地域における経済成長を促す産業拠点施設の活用について

呉西ビジョン懇談会(令和4年2月8日)

とやま呉西圏域都市圏ビジョンの推進にあたり、外部有識者等の意見を伺うため、
ビジョン懇談会を開催。

- ・1期ビジョンの総括
- ・令和3年度 とやま呉西圏域連携事業の実績報告 など



昨年度の様子⇒

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

2 とやま呉西圏域共創ビジネス研究所運営事業

地域課題の解決と地元中小企業のビジネスを結び付けることで、民間活力による住民サービスの向上と地元中小企業の活性化を図ることを目的に、主に富山大学と連携したゼミ形式の講座を運営する。

とやま呉西圏域共創ビジネス研究所(令和3年8月～令和4年2月)

とやま呉西圏域と、国立大学法人富山大学が、圏域全体の経済成長をけん引する人づくりを目的に実施。呉西圏域が抱える地域課題を、自社の新たなビジネスとして解決する新しいコンセプトを構築できるよう、産学官金が連携して支援する。

令和3年度は10名の研究生で、講義・グループディスカッション・ゼミナール演習等の全15回のカリキュラムで、人材育成も含めた新たなビジネスの創出を目指す。



令和3年度の研究生(全10名)

(株)with one	浅井 千春
藝術農民	浅見 直希
フリーランス	浅見 裕子
河原産業(株)	河原 正嗣
(株)海王フーズ	木村 広
(株)TM工房	竹中 志光
株式会社ミヤワキ建設	宮脇 友基
(株)あつみファッション	日名田 優
(株)北陸リフォーム	平 美穂
(株)リボン	米山 勝規

これまでの修了生の卒業後の新規事業着手率 7割超

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

4 異業種交流促進事業

圏域内の企業交流や域外企業との新たなビジネスマッチングの実現に向けた機会創出を推進する。

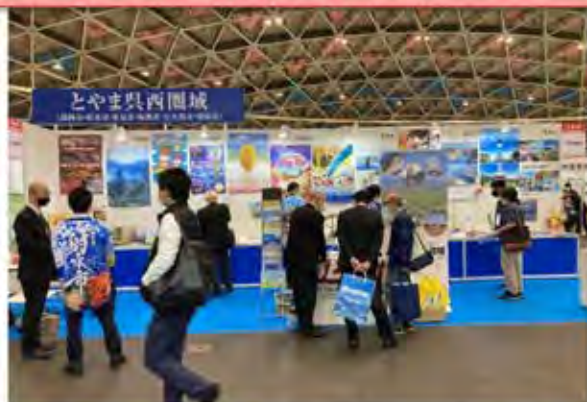
メッセナゴヤ2021

リアル開催 令和3年11月10日(水)～11月13日(土)

オンライン開催 令和3年11月1日(月)～11月19日(金)

地域内企業の多様なビジネスマッチングの実現に向けた、日本最大級の異業種交流展示会である「メッセナゴヤ2021」への共同出展事業。
今年度は、現地とオンラインのハイブリッドでの開催となりました。

- ・会場来場者数 36,868名(計4日間)
- ・呉西圏域からの出展企業 14社



令和4年度は、11月16日(水)～19日(土)の4日間
ポートメッセなごやにて開催予定(オンラインも同時開催)

日本最大級異業種交流展示会

メッセナゴヤ2021

共同出展 事業者募集

【2021年度とやま呉西圏域連携事業】

とやま呉西圏域(高松市、松山市、坂井市、新居町、小豆郡、西条市)では、
ビジネスマッチングの実現に向け、
メッセナゴヤ2021の共同出展を実施します。
今年度はリアル・オンライン同時開催となりますので、
両方に出展することができる事業者を募集します。

出展料
無料

募集事業者数
20社以上

とやま呉西圏域内の
中小企業者・
小規模事業者
対象

申込期間
5/6(木)～5/21(金)

出展料
無料

※出展の権利は抽選で決定しますが、抽選結果、抽選
当日は必ず参加する必要があります。
※参加費300円(システム使用料を含む)より、一歩も
引当りにはなりません。

最速の「メッセナゴヤ2021出展申込書」を
下記(申込み・問合せ先)に提出してください。
9月頃に開催予定の出展事業者説明会に、
必ずご参加ください。
応募多数の場合は出展を調整させていただきます。

申込先	問合せ先
高松市産業企画課	高松市小豆7番50号 TEL:0766-20-1295 FAX:0766-20-1297 E-mail: sangou@city.takaka.jp
松山市商工企業立地課	松山市小島7番地 TEL:0766-51-6675 FAX:0766-51-6690 E-mail: kigou@city.yamaguchi.jp
水見市商工企画課	水見市小島17番地 TEL:0766-7448105 FAX:0766-7448104 E-mail: shikoshin@city.fukushima.jp
坂井市商工課	坂井市小島17番地 TEL:0766-33-1392 FAX:0766-33-16854 E-mail: shikok@city.sakai.jp
小豆郡商工課	小豆郡小島17番地 TEL:0766-67-1760 FAX:0766-67-1567 E-mail: syokok@city.shikoku.jp
西条市商工企業立地課	西条市小島17番地 TEL:0766-32-2018 FAX:0766-32-26348 E-mail: shikok@city.yamaguchi.jp

高松市・松山市・水見市・坂井市・小豆郡・西条市

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

5 ものづくり開発人材育成事業

圏域内にある高度専門的な研究機関と企業による共同研究・開発の促進を図るとともに、IoT・AI・5Gといった次世代技術に係る人材育成を図ることで、ものづくり開発人材の育成強化につなげる。

令和3年度 とやま呉西圏域連携事業

参加者募集

ものづくり開発・経営支援 セミナー&相談会

参加無料
定員20名!

日時 令和3年 8月25日(水)
13:30~16:00

会場 富山県産業技術研究開発センター
ものづくりライブラリー(富岡市二上町150)

第Ⅰ部 | セミナー (13:30~15:00)

施設の概要等について
・富山県産業技術研究開発センター 企画管理部 部長 水野 渡 氏

ものづくり開発セミナー
・株式会社オーギャ 代表取締役 水島 昌徳 氏

施設見学
・令和3年に整備された「オープンイノベーションハブ」(連携共同研究棟)等の施設見学

第Ⅱ部 | 相談会 (15:10~16:00)

・研究開発との相談会(富山県産業技術研究開発センター、富山県立大学、富山県立大学)

・富山県立大学との相談会(同)になります。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、上記内容を一部変更する場合があります。

富岡市 / 新水市 / 津山市 / 高岡市 / 小矢部市 / 南砺市

ものづくり開発・経営支援 セミナー&相談会

呉西圏域の事業者と研究機関等の連携を図り、事業者の新商品・技術開発や経営改善に繋がるよう、セミナー&相談会を開催。(オンライン開催に変更)

<内容>

○施設の概要等について
富山県産業技術研究開発センター
企画管理部 部長 水野 渡 氏

○ものづくり開発セミナー
株式会社オーギャ
代表取締役 水島 昌徳 氏



令和4年度は、南砺市にある産業技術研究開発センター生活工学研究所でのセミナー開催を検討

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

7 呉西圏域ブランド育成事業（学校給食）

圏域の農林水産業の振興に向け、生産者と企業等が連携を図り、呉西圏域ブランドの育成につなげるとともに、圏域内の消費の定着化を図る。

共通献立「呉西（ごーせい）な日!!」（令和3年11月24日～30日）

6市の農林水産物を使った共通の献立を学校給食で提供し、共通の献立名は、分かりやすく親しみが持てるように「呉西（ごせい）」と「豪勢（ごうせい）」をかけて名付けた。

6市の小学校・中学校・特別支援学校において提供。平成30年度から開始され、4年目。

共通献立	メニュー	食材	食材提供市
	「ゴーセイなメンチカツ」	牛肉	高岡市（越中万葉牛）、小矢部市（稲葉メルヘン牛）
		豚肉	氷見市（氷見放牧豚）、砺波市（たかはたポーク）、南砺市（城端ふるさとポーク）
		キャベツ	射水市
		玉ねぎ	高岡市、砺波市、南砺市
	「6市ミックスゼリー」	りんご果汁	高岡市、砺波市、小矢部市
		りんご果肉	氷見市、南砺市
		梨果汁	射水市



↑今年度からは「ゴーセイなメンチカツ」に各市のブランド肉を使用し、より豪勢になるようブラッシュアップを図っています。

令和4年度は、圏域の直売所マップの作成や各市イベントでの圏域の農畜水産物のPR・販売などの新規事業を実施予定

・6市の110校で順次提供

・メニューは栄養士や農業関係者で検討して決定

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

8 呉西観光誘客事業

圏域の多彩な観光資源(自然・文化・産業遺産等)の連携によるマーケティング・ブランディングにより、圏域の観光エリアのPR強化・充実に努め、観光誘客を図る。

ワーケーション推進事業

富山県西部地区でワーケーションの推進について検討するにあたって必要な調査及びモニターツアーを実施。今後の推進活動の方向性を検証するとともに、富山県西部地区における観光団体へのワーケーション取り組みを推進。

モニターツアー(予定)

① 氷見市・小矢部市・高岡市の3市をめぐるワーケーションプラン

【日時】令和4年2月10日(木)～2月12日(土)

【行程】1日目(氷見)

食文化体験、富山についてワークショップ

2日目(小矢部/高岡)

ホッケーチームビルディング

地域交流ランチ会/地域課題取り組み型ワークショップ

3日目(高岡)

伝統産業体験、eスポーツ体験



② 南砺市・砺波市・射水市の3市をめぐるワーケーションプラン

【日時】令和4年2月20日(日)～2月22日(火)

【行程】1日目(南砺)

田舎暮らし体験

2日目(南砺/砺波)

富山についてワークショップ

3日目(砺波/射水)

大門素麺生産体験や三助焼体験、昼セリ体験



6市観光プロモーション動画制作

・SNSキャンペーン事業

富山県西部6市の観光資源を発信し、観光客のさらなる誘致拡大を図るため、観光プロモーション映像を作成。動画制作と合わせてSNSキャンペーンを実施することでより多くの人に動画を視聴してもらい、アフターコロナ期における誘客につなげる。



SNSキャンペーン

令和4年2月15日(火)～28日(月)[予定]

完成した動画を各市のSNSアカウントで公開し、「フォロー&リツイート」もしくは「フォロー&いいね」で富山県西部地区の特産品が当たるキャンペーンを実施

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

8 呉西観光誘客事業(続き)

圏域の多彩な観光資源(自然・文化・産業遺産等)の連携によるマーケティング・ブランディングにより、圏域の観光エリアのPR強化・充実に努め、観光誘客を図る。

メディアタイアップ事業(旅色制作)

富山県西部地区をPRする電子雑誌、紙冊子を制作し、アフターコロナにおける県西部の魅力発掘、またそれに伴い観光誘客を促進するもの。Web(旅色サイト内)での公開、紙冊子(10,000部)作成。(旅色月間利用者数333万人(2020年9月時点))



ドライブスタンプラリー業務

JAFと連携し、富山県西部6市で各市1施設ずつスタンプスポットを設置し、県内外の家族連れや自動車ユーザーを対象に期間内の周遊を促し、富山県西部6市の認知度向上及び魅力の発信を図る。(令和3年7月20日～9月30日)

参加数 243回
(スタンプ押印数)



令和4年度は、引き続き、コロナ禍におけるワーケーションの推進やアフターコロナを見据えたメディアタイアップ事業に取り組むとともに、**北陸新幹線敦賀開業**を見据えた関西圏から誘客を狙った観光プロモーションや、ビックデータ活用による**コロナ禍前後での人流分析**を実施予定

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

11 広域的な課題解決に向けた大学との連携の推進

6市間における広域的または共通課題の解決に向けた調査研究及び各大学が取り組む学生が主体となった地域課題解決に向けた研究や富山県内7高等教育機関が連携し実施している取組のうち、複数の自治体にまたがる事案について、共同して対応する。

とやま呉西圏域調査研究事業補助金

人口減少・少子高齢社会においても、活力ある社会経済を維持するため、大学、短期大学及び高等専門学校が圏域をフィールドとして実施する地域課題解決に資する調査研究を支援するための補助金(年度ごとに1調査研究あたり50万円を限度(補助率100%)として補助します)。

調査研究名	研究代表者	交付決定額
IoT活用「オンライン先進ものづくり体験親子教室」の試みと、ものづくり教育子育て環境形成への調査研究	富山大学 工学系 教授 中村 真人	500千円
呉西地区高校生のシビックプライドの形成要因と将来の定住意識に与える影響	富山大学 芸術文化学系 講師 藪谷 祐介	500千円
若者の転出の要因解析と定住化促進に向けた施策の検討	富山県立大学 環境・社会基盤工学科 講師 立花 潤三	500千円
家庭における子供の数の決定要因の解析と育児支援の在り方	富山県立大学 環境・社会基盤工学科 講師 立花 潤三	491千円

令和2年度採択事業 報告会の開催(令和3年5月28日) 会場:オンライン

前年度採択された5事業について、研究者が成果を報告。

6市担当課の職員がオンラインで聴講した。

研究成果は、WEBサイトで公開



とやま呉西圏域連携事業の主な取組

15 呉西地区成年後見センター運営事業（H31～） ※「成年後見センター設置事業」から事業名変更

将来的な成年後見制度対象者の増加を見込み、相談から後見まで一貫した支援ができる成年後見センターを設置し、成年後見制度に係る各種業務等の共同利用を図る。

呉西地区成年後見センター（平成31年4月1日 開設）

成年後見制度の利用の促進に関する法律（平成28年）に基づき策定された国の成年後見制度利用促進計画では、平成33（令和3）年度までに市町村において、連携ネットワークの中核機関の設置を求めている。

これを受けて呉西圏域では、将来的な成年後見制度対象者の増加を見込み、共同利用を図りながら相談から後見まで一貫した支援ができるよう、6市、各市社会福祉協議会が協議を進め、平成31年4月、開設。

設置場所：高岡市社会福祉協議会内

後見業務の開始

家庭裁判所から依頼のあった案件について、後見業務を開始。

令和3年2月現在、後見受任の実績は3件。
今後、受任件数をさらに増やしていきたい。

《後見受任の内訳》

砺波市 2件、小矢部市 1件

（R3.12月時点）

市民後見人バンク登録者数：56名

～成年後見センターでの主な業務内容～

- ・成年後見制度に関する相談業務
- ・市民後見人養成講座 ⇒ バンク登録
- ・法人後見業務

フォローアップ研修の実施（小矢部会場：令和3年11月8日、射水会場：11月19日）

養成講座の修了者に対し、より知識を深めてもらうため開催。計35名が受講。



とやま呉西圏域連携事業の主な取組

16 子ども福祉支援相互連携事業 (1) 子ども医療費助成事業 ※H29から継続

助成方法の統一により、手続の煩雑さが解消され、利便性の向上が図られる。また、行政及び医療機関は事務負担の軽減が期待できることから、圏域住民が6市の「こども医療費助成制度」を利用して圏域内の医療機関を受診する場合における助成方法を、現物支給に統一する。

子ども医療費の現物給付助成の対象保険医療機関の拡大(平成29年4月1日～)

平成29年4月1日より、福祉医療費請求書(ピンクの用紙)を使用できる医療機関及び薬局の区域が拡大した。1歳～中学3年生は、圏域内の保険医療機関等を受診したときには福祉医療費請求書が使える(0歳は県内全域)。6市の保険医療機関であれば、**受給資格証と福祉医療費請求書**により医療機関窓口で負担なしで受診できるようになった。
(6市外では、窓口で支払後に申請し返還を受ける『償還払い』による助成となる。)



福祉医療費請求書(ピンクの用紙)

対象区域の拡大、手続の簡素化

	～平成29年3月31日		平成29年4月1日～
高岡市	高岡市・射水市・砺波市・小矢部市・氷見市内の保険医療機関	<div>大幅に対象医療機関が拡大 ※利用者の利便性向上</div>	<div>県西部6市の 保険医療機関</div>
射水市	射水市・高岡市内の保険医療機関		
氷見市	氷見市・高岡市内の保険医療機関		
砺波市	砺波市内の保険医療機関		
小矢部市	小矢部市内の保険医療機関		
南砺市	南砺市内の保険医療機関		

令和4年4月から
県内全域に拡大予定

※福祉医療費請求書の電子化により、平成31年4月から用紙は不要になりました。

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

16 子ども福祉支援相互連携事業 (2) 児童発達支援人材育成事業

児童発達支援に係る人材育成により、各施設の職員レベルが向上し、圏域の児童発達支援体制の充実を図る研修会や派遣を通じ、児童発達支援に係る人材育成を図るとともに、施設運営のあり方や供給量について検討する。

きずな子ども発達支援センター研修

とやま呉西圏域の保育士・幼稚園教諭を対象に、発達支援について講義、演習・グループワークを通じて人材育成を図り、各施設の職員レベルが向上し、圏域の児童発達支援体制の充実を図る。

延べ参加者数：
238名

日程	内容	講師・担当	会場	参加者数
6月 9日	講義 「手の発達について」	作業療法士	高岡市ふれあい福祉センター	27
8月 11日			小矢部市総合保健福祉センター	22
6月 16日	講義 「ことばに遅れのある幼児の理解と支援」	言語聴覚士	砺波市役所	24
6月 23日	講義 「子どもの運動発達や遊びの指導について」	理学療法士	氷見市役所	20
6月 30日	施設紹介 講義「発達障害の理解と対応」	発達支援相談員・ 特別支援教育指導員	小矢部市総合保健福祉センター	15
7月 14日			高岡市ふれあい福祉センター	25
7月 7日	講義 「ペアレント・トレーニングの手法を学ぼう」	発達支援専門員	南砺市役所	21
8月 4日			射水市役所	27
7月 21日	講義 「就学までに育てたい力」	室長・ 特別支援教育指導員	氷見市役所	27
7月 28日			射水市役所	30



とやま呉西圏域連携事業の主な取組

20 呉西圏域ポイントサービス事業

6市共通テーマとなる各市の事業に参画する市民にポイントを付与し、一定のポイント数に応じ、行政サービスや施設利用等に使用できる金券や特産品等と交換できるサービスを検討・実施する。令和3年度で4年目。

事業参加者3,246人(R3.12現在)
(健康ポータルサイトアクセス数)

健康ポータルサイト「からだナビ」

健康づくりに関する事業の目的は、健康づくり無関心層が健康づくりを実践できるきっかけをつくり、「域内の住民の健康づくり意識を高める」ことである。

南砺市が立ち上げた健康ポータルサイト「からだナビ」を6市の住民の方に活用してもらい、圏域内住民の健康づくりを図る。

「令和3年度 とやま呉西圏域健康ポイントサービス」の流れ

富山県公式スマホアプリ「元気とやまかがやきウォーク」と連携した「呉西6市ウォーキングミッション」を開催。とやま呉西圏域共通の健康課題として、メタボリックシンドローム該当者が多いことがあり、その解決方法の一つとして、「歩く」ことに取組みます。呉西6市の代表的なウォーキングコースを歩くミッションを達成した方に呉西6市の特産品を抽選でプレゼントします。

【対象者】

高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市に居住する18歳以上の方

【日程】

- 11月2日～11月16日 高岡市おとぎの森公園（応募者数168名）
- 11月5日～11月19日 小矢部市クロスランドおやべ（応募者数106名）
- 11月5日～11月19日 氷見市朝日山公園（応募者数78名）
- 11月20日～12月4日 射水市薬勝寺池公園（応募者数125名）

※砺波市・南砺市は3月に開催予定



↑ 健康ポータルサイト



↑ 元気とやまかがやきウォーク

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

22 就業マッチング支援事業

圏域による合同就職説明会等の実施、Uターン・Iターン就職支援、圏域内企業に対する総合的な求人サポート(首都圏の就職説明会への出展支援や魅力発信セミナーの開催等)を通じて、企業の魅力を求職者へ発信することにより首都圏への人材流出を防ぎ雇用創出につなげる。

**ものづくり、金融、IT、サービスなど
富山県西部から優良企業が
約**100**社登場!!**

企業に
直接
出会える!

オンラインで
おしゃべりして
直接会いたい方へ

リアル交流会

自宅
で
企業に
会える!

WEB企業説明会

富山県西部
**WEB企業説明会
& リアル交流会**

参加エントリー募集中//
参加無料

開催日時
2022.3月8日(火)~11日(木)
[4日間] 9:15~17:30

会場
【主会場】西濃ビル 就業マッチング支援事業
【主催】中部経済西濃圏（経済連 新井氏 会長） 経済連・中小企業 協議会

お問い合わせ先
富山県西部地区振興局内企画課（〒920-8501 富山市南町1丁目1番地） TEL 076-21-2000 FAX 076-21-2001

申し込み期間
2022年2月27日(土)まで

申込方法
Webサイトにて申し込み

申し込みURL
https://www.west-fukui.jp/






WEB企業説明会&リアル交流会
(令和4年3月8日~11日)

令和元年度までは高岡テクノドームを会場に合同企業説明会・合同就職面接会を実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度はWEB企業説明会を実施。
令和3年度は、WEB企業説明会に加えて、御旅屋セリオを会場に、企業の方に直接出会えるリアル交流会も実施予定。

○参加企業数:約100社

○リアル交流会会場:御旅屋セリオ6階



↑ R1年までの開催風景
(高岡テクノドーム)

企業の採用力アップセミナー
(令和4年2月18日)

会場:高岡市生涯学習センターホール
 <テーマ>オンライン採用2年目の採用トレンド
 と採用成功のための考え方
 <講師>高平 聡 氏
 ((株)プロジェクトタネ代表取締役社長)

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

23 広域防災連携事業

圏域内で連携し、地域の防災リーダーとなる防災士などを育成し、地域防災力の要となる自主防災組織の活動の支援・活性化と防災力の強化を図る。

防災講習会(令和3年5月23日)

会場: ふくおか総合文化センター(Uホール)

<テーマ> 防災士の役割について

<講師> 富山県防災士会 佐伯 邦夫 氏

〃 中村 晴美 氏



参加者: 26名



災害備蓄

災害時に必要な資機材や生活必需品等について、各市の備蓄計画に基づき連携備蓄を行う。

とやま呉西圏域連携事業の主な取組

28 移住・定住トータルサポート事業

都市圏との交流推進や圏域内への定住・移住に関する総合的支援の展開を図る。

ふるさと回帰フェア2021共同出展

令和3年10月17日(日)

「地方暮らし」や「ふるさとへの回帰」を考えている方を対象とした国内最大級の移住マッチングイベントに、6市が共同出展

来場者:8,029人
呉西圏域の相談件数:32件



呉西ってどこ？

結婚・子育てファミリーが知りたい！

移住のヒント

HINTTO 発見！



とやま呉西圏域オンライン移住ツアーの開催

第1回 令和3年12月5日(日)【対象】子育て世代のファミリー層

参加:16組

第2回 令和4年1月23日(日)【対象】サラリーマンや起業を考えている方

参加:19組

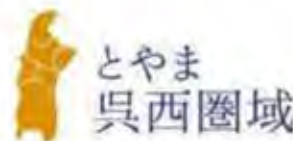
とやま呉西圏域の暮らしの魅力をよりリアルに体感できるよう、各市のおすすめスポットからの生中継、移住者との対談、ワークショップなどを交えたオンライン移住イベントを実施する。

移住相談会「IJUとやま in TOKYO」の開催【予定】

日時:令和4年2月18日(金)～20日(日)

会場:日本橋とやま館、ふるさと回帰支援センター

とやま呉西圏域各市担当者が東京都へ出張し、首都圏在住の移住希望者及び富山のファンの方を対象とした移住相談会を実施する。地域おこし協力隊も相談員として参加いただき、移住についての体験談などをお話いただくことで、移住希望者に移住をリアルに考えていただくきっかけとする。



とやま呉西圏域連携事業の主な取組

新規事業

17 ICT教育環境に関する調査・研究

ICTを活用した双方向授業を実現するための環境整備を進めるに当たり、各市の検討状況や先進事例等の有用な情報を6市間で共有するとともに、各市がICT環境整備や有効に活用するための研修について調査・研究を進める。

ICT活用研修会(令和3年6月17日)

参加者:約50名

ICT教育の環境整備の推進及び研修の充実により、未来を担う圏域の児童生徒に対する教育の質の向上を図ることを目的とし、呉西圏域6市の教員を対象に、ICT活用研修会を開催いたしました。

【会場】高岡市立戸出東部小学校

【内容】「NHK for School 基礎セミナー」
～授業でICTを有効活用するために～

【講師】NHK放送研修センター 日本語センター
専門委員 渡部 英美 先生

令和4年度は、射水市が主催となり、
タブレットPCを活用した実技を伴う講演会を開催予定



とやま呉西圏域連携事業の主な取組

新規事業

18 歴史文化の学び交流事業

圏域の歴史・文化を相互に学ぶ機会を創出するため、交流講座の実施や合同企画の検討を行う。

6市学芸員による交流講座

圏域の歴史・文化を相互に学ぶ機会を創出するため、各市の学芸員が他市の生涯学習講座等に出講する交流講座を開催します。初年度となる令和3年度は、高岡と射水、氷見と小矢部、砺波と南砺が相互に交流します。

【高岡市】

令和4年2月25日(金)

『将軍さんがやってきた—室町・戦国時代の越中—』

松山充宏(射水市新湊博物館主査学芸員)

【氷見市】

令和4年1月15日(土)

『桜町遺跡からみた縄文人の交流』

大野淳也(小矢部市文化スポーツ課課長補佐)

【砺波市】

令和3年11月25日(木)

『南砺市の文化財 見どころ解説』

佐藤聖子(南砺市文化・世界遺産課主幹)

【射水市】

令和4年2月26日(土)

『歴史都市・日本遺産「高岡」の魅力』

仁ヶ竹亮介(高岡市立博物館副主幹学芸員)

【小矢部市】

令和3年11月30日(火)

『氷見の漁業と和船の歴史』

廣瀬直樹(氷見市立博物館主査学芸員)

【南砺市】

令和4年2月5日(土)

『砺波地方の獅子舞』

脊戸高志(砺波郷土資料館副館長)

令和4年度は、高岡と氷見、射水と南砺、砺波と小矢部が交流講座を実施予定